



# まなブン通信 Vol.15

学校・家庭・地域が連携し、地域ぐるみで子どもを育てる環境を整えていくことを目的としている学校サポーターズクラブ事業。「まなブン通信」では各学校で行われた活動の様子を紹介していきます。

## 今回は、11月から12月に行われた広幡中学校での学習支援の様子を紹介します！

広幡地区では、竹田務さんがコーディネーターとして日々活動に取り組んでくれています。竹田さんのコーディネートにより、広幡中1年生から3年生の書写の授業と、2年生の家庭科の授業において、地域の方々が学習支援を行ってくれた様子を今号では紹介します。



1年生から3年生の全ての学年では、地区在住の浅羽さんから書道を指導していただきました。



地域の方々から和服の文化を学んで、実際の着付けについても体験しました。



地区内にある洋品店の店主・井原さんを講師として招き、衣服のはたらきや、自分らしく目的に合わせた着方について学びました。

これまで本通信では、小学校での学習支援の様子を多々お伝えしてきましたが、中学校でも様々な活動が行われています。広幡地区の学校サポーターのみなさん、いつも本当にありがとうございます。

## ●ここで臨時ニュースです● manaBunTV

葉梨地区の学校サポーターズクラブは、葉梨西北小と葉梨小において家庭科の裁縫の指導補助を行いました。

そして先日、関連する全ての授業が終わった両校から、子どもたち一人ひとりのお礼の手紙が届きました！

※葉梨小のものについては、葉梨公民館のロビーに掲示していただきました。

